

仙台市立生出小学校



自らの目標を持ち、他者と協働しながら、たくましく生きる児童の育成

(かしく やさしく たくましく)

生出小は今年で創立150年！

目指す学校像

- ・社会に開かれ、あこがれと出会う学校
- ・安心して安全に学べる学校
- ・家庭や地域と協働する学校

目指す児童像

- ・目標に向かって自ら考え、学ぶ児童
- ・他者と認め合い高め合う児童
- ・心身ともにたくましい児童

目指す教師像

- ・目標に向かって自ら学び工夫する教師
- ・児童に寄り添い全職員で協働する教師
- ・家庭や地域と信頼し合える教師



石垣校長先生



小林PTA会長

生出小学校は、全校児童81名が在籍しています。小規模校の特色を生かして、たてわり活動を活発に行っています。

学校運営協議会では委員の方々と児童がワークショップを通じて対話の機会をもちたり、コミュニティまつりで学習の成果を発表したりと、地域の方々との交流も盛んに行っています。

地域とのつながり



PTA 主催行事 ラベンダー植え



地域の方に実際に使っている農機具を触らせてもらったり、かかし作りでは作り方を教えてもらったりしています。地域の方々の作品もたくさん飾られ、交通安全を呼び掛けます。



総合的な学習の時間

こどものまち

たてわり活動

食育

こどものまちでは5・6年生が中心となって、子ども達が企画・運営し、どんなお店を出すかなどアイデアを出し合って学んでいます。仮想通貨を使ってお金の流れの仕組みを学びながら活動し、たてわり班でお店を回ります。当日は、保護者や地域の方々もお客様です。

合同給食

給食を他の学年と合同で食べるなど、異学年交流が多いことも、小規模校ならではの特色です。

